

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2020-153835(P2020-153835A)

【公開日】令和2年9月24日(2020.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2020-039

【出願番号】特願2019-52933(P2019-52933)

【国際特許分類】

G 01 C 21/26 (2006.01)

G 09 B 29/10 (2006.01)

G 09 B 29/00 (2006.01)

G 08 G 1/0969 (2006.01)

【F I】

G 01 C 21/26 B

G 09 B 29/10 A

G 09 B 29/00 Z

G 08 G 1/0969

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月31日(2021.5.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

道路のレーンを前記レーンの一部を示すリンクの接続によりモデル化して示すレーンネットワーク情報が表されている地図データ(34)を記憶する地図記憶部(32)と、

車両の現在位置を決定する位置決定部(41)と、

前記位置決定部が決定した現在位置に基づいて定まる領域に対する前記地図データを前記地図記憶部から読み出す読み出し処理部(42)と、

前記読み出し処理部が読み出した前記地図データに基づいて、前記地図データに対して情報量が多くのされた制御用地図データ(35)を作成する制御用地図作成部(43)と、

前記制御用地図データを、前記車両の挙動を制御する車両制御装置へ出力する出力部(44)とを備える、地図データ出力装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記目的を達成するための1つの開示は、

道路のレーンをレーンの一部を示すリンクの接続によりモデル化して示すレーンネットワーク情報が表されている地図データ(34)を記憶する地図記憶部(32)と、

車両の現在位置を決定する位置決定部(41)と、

位置決定部が決定した現在位置に基づいて定まる領域に対する地図データを地図記憶部から読み出す読み出し処理部(42)と、

読み出し処理部が読み出した地図データに基づいて、地図データに対して情報量が多くのされた制御用地図データ(35)を作成する制御用地図作成部(43)と、

制御用地図データを、車両の挙動を制御する車両制御装置へ出力する出力部（44）とを備える、地図データ出力装置である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

車両制御装置へ出力する制御用地図データは地図記憶部に記憶されているのではなく、地図記憶部に記憶されている地図データに対して情報量が多くのされたデータである。換言すれば、地図記憶部に記憶されている地図データは、制御用地図データよりも情報が少ないデータである。したがって、制御用地図データを地図記憶部に記憶しておき、その制御用地図データを読み出すよりも、読み出し速度を速くすることができ、また、地図データを記憶するために必要な記憶容量も少なくできる。